



第4号

緑の党 Greens Japan 静岡 代表 まつや清
〒420-8602 静岡市葵区追手町5番1号
静岡市役所本館2階 TEL:054-254-2111(#4581)



今年もよろしくお願ひ申し上げます。

戦後70年、日韓協定締結50年、阪神淡路大震災から20年と2015年は色々な意味で節目の年。戦争の歴史を今一度見つめ直すと共に東日本大震災、福島原発震災を「風化」させることなく、経済成長優先から命が大切にされる「小さくてもキラリと輝く」自治体づくりにまい進します。

3月には静岡市長選挙があります。昨年9月、11月議会で田辺市長の第3次総合計画(基本構想・基本計画)をただしました。その詳細を今号では特集します。(まつや清)

議員の報酬アップ 賛成? それとも反対? まつや清は反対し、アップ分の受け取りを返上 アベノミクスで景気回復 実感なし 70%

12月12日の本会議最終日に、市議会議員の報酬のうち期末手当0.15か月をアップする「静岡市議会の議員報酬及び費用弁償等に関する条例」改正案が提案されました。まつや清は以下の理由で反対しました。第一は、10月の消費税10%を2017年4月に繰り延べせざるを得ない逼迫した経済や国民生活の現状、消費税繰り延べを争点にして解散一総選挙となり、その総選挙の最中、議員や市長など特別職の給与の引き上げは、到底市民の納得を得ることが出来ません。

第二は、東京都小金井市や小平市等では、こうした状況を踏まえ議員や特別職の給与引き上げを見送りました。また、静岡県内でも三島市が議長・副議長判断で議員のアップ提案を見送りました。議員報酬引き上げに反対する以上、受取るわけにはいかないの

で、市長に法務局への供託を要請しました。アップ分119,340円のうち所得税額26,500円を除いた92,840円を2014年12月25日に供託した旨の連絡を田辺市長から受けました。

反対の市議受け取り拒否

期末手当の引き上げ分
静岡市の松谷清市議(緑の党)が十二日、議員の期末手当(冬のボーナス)の引き上げに反対し、二十五日に支給される引き上げ分の受け取りを拒否した。税控除した金額を法務局に供託するよう小長谷重之副市長に申し入れた。
市議会は十一月定例会最終日のこの日、議員報酬

国への供託申し入れ
酬と費用弁償などに関する条例の一部改正案を可決。人事院勧告に基づく市職員の給与引き上げに伴い、市議の期末手当も〇・一五カ月分引き上げられた。
松谷氏の引き上げ分は十一万九千三百四十円に達する。供託の理由について「受け取り拒否が公職に

当てる可能性もあり、市には支給する義務がある。供託した時点で寄付は発生せず、市の義務もなくなる」と説明。市人事情の担当者は「控除について税務当局と相談しながら手続きを進めるが、議員の意思を再確認する必要がある」と話した。
(横光竜二)

12/20 中日新聞

まつや清の議会での質問テーマ

2014年9月議会と11月議会の総括質問テーマをご紹介します。

9月補正予算議会

- 第三次総骨子案について
 - 南アルプス・エコパークとリニア新幹線
 - 100年をかけてつくる駿府城
- 指定管理制度のあり方について
 - 市民からの問題提起・住民監査請求
 - 積算内訳書と決算書のかい離
 - 指定管理者のチェック体制



今年は家康公没後400年イベントが目白押し

11月補正予算議会

- 第3次総合計画 基本構想・基本計画について
 - 目標人口 (2)防災都市 (3)共生都市 (4)行政運営
- 自衛官募集に関する住民基本台帳の利用について
 - 18歳年齢到達者に関する住民基本台帳の利用について
 - 集団的自衛権の閣議決定に伴う影響について

※11月議会では、全会派参加の条例検討会で4ヶ月の審議を経て三保松原環境保全条例を可決しました。2月22日(日)11:00より三保松原で市民の皆さんと植樹を行います。

※日々の活動はブログ「まつや清の日記」 <http://blog.goo.ne.jp/matsuya-kiyoshi/>

2月～3月定例会会議スケジュール	
2/10、2/16、2/23 3/4～3/6、3/9	本会議 総括質問第1日目～4日目
2/17、3/13、3/16	厚生委員会、経済消防委員会 都市建設委員会境委員会
2/18、3/11、3/12	総務委員会、上下水道教育委員会、生活文化環
3/20	本会議(議案上程、委員長報告、質疑、討議、表決)

まつや清プロフィール

1951年新潟県柏崎市生れ 静岡大学工学部中退
1987年、静岡市議会議員(3期)、静岡県議会議員(1期)、
国会議員政策秘書を経て2009年より静岡市議会議員(2期目)

- 全国自治体議員立憲ネットワーク共同代表
- 南アルプスリニア市民ネット共同代表
- 福島子ども支援基金代表 ●親子わくわくピクニック実行委員会共同代表(福島の子どものための保養ツアー)
- 浜岡原発止めます本訴の会共同代表 ●外国人のための無料健康相談と検診会実行委員会事務局次長
- 城北町内会顧問、●和太鼓サークル「座・鼓竜」会員
- 緑の党しずおか所属



発行 静岡市議会 緑の党 Greens Japan

〒420-8602 静岡市葵区追手町5番1号 静岡市役所本館2階
☎054-254-2111 (内線 4581) FAX 054-260-5552

代表 まつや清

9月・11月定例会会議報告

リニア新幹線と南アルプス 注目される田辺市長の姿勢

まつや清は、エコパークに指定された南アルプスの自然環境を後世に伝えていくために9月、11月議会と連続して質問をしました。田辺市長のJR東海への毅然とした態度はリニア新幹線に関わる1都6県の沿線住民や自治体関係者から高い評価を受けています。

■ 9月定例会議で

【まつや】田辺市長のリーダーシップで県内市長会に働きかけ、大井川の水が減少した場合の補償についてJR東海と協議すべきではないか。

【市長】リニアに対する基本姿勢を答弁。

(10月10日、大井川流域の7市・2町の首長、議長と現地視察実施)

■ 11月定例会議で

田辺市長は環境への影響がある場合にJR東海に「工事中止を求める」ことができる林道管理条例を提案しました。

【まつや】第三次総合計画策定過程で、全国でただ一つの自治体としてリニアに関するパブコメを求めた。応募の47件全部がリニア建設に懸念を示すものであったが、どのように基本計画に反映したのか。

【環境局長】南アルプスの自然環境が損なうことがないように重点プロジェクトとして「共生都市」を掲げた。

【まつや】静岡市としてJR東海に11月18日1回のみ説明会で工事を実施しようとしている。静岡市として市民対話の継続や公開協議の場を求める考えはないか。

【環境局長】事業に関する質問、意見、要望について、JRの環境保全事務所が対応すると聞いている。



■ 写真の解説

- ①9/17 山岳写真家 白旗史郎氏来静 講演会開催
- ②10/8 韓国ピョンチャンで開催の「生物多様性 COP12」に「巨大トンネルから森林を守る市民グループ COP12 提言チーム」として参加
- ③11/21 川勝知事に要望書提出
JRによる説明会の再度の開催を求めて
- ④12/16 国交大臣へ中央新幹線工事実施計画(その1) 許可処分に対するの異議申立書提出(5,048人)

11月定例会会議 まつや清総括質問

自衛官募集に関する住民基本台帳の利用 行政機関が情報を積極提供！！

【まつや】集団的自衛権の閣議決定により法制化されると自衛隊は米軍と共に「戦地派遣」される。これまで通りに自衛官募集に住民基本台帳による情報提供を続けていくのか。

【総務局長】これまで情報提供は行っていない。住民基本台帳法に基づき閲覧(書き写し)手続きで対応している。

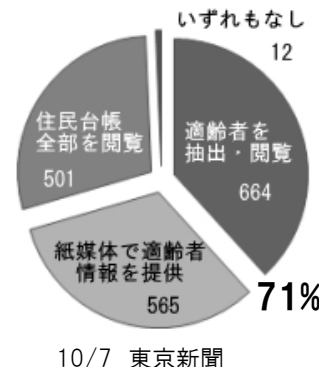
【まつや】子ども権利条約で子供たちの兵役を禁止している。15歳の子供達の名簿を提供してきた他の自治体もある。静岡市では過去に提供しているか。

【生活文化局長】提供した事実はない。

【まつや】集団的自衛権の閣議決定の法制化で、例えば国民保護法での自治体の役割はどのように変わるか、条例改正等の対応は。

【総務局長】内容が明らかになった時点で適切な対応をしていく。

自衛官募集をめぐる市町村等の防衛省への対応 (2014年3月末現在)



10/7 東京新聞
なんと！！全国の1,742の市町・特別区のうち、71%にあたる1,229(664+565)が積極的に情報提供

中学生情報不正に依頼
陸自学校募集地協本部、個別自治体に
巨額の地協料を個人情報を提供するに利用したと、地協の申し立てが、来よう不正に依頼している。自衛隊員、生徒募集に際しては、地協本部が「不正に依頼している」として、地協本部に申し立てた。地協本部は、地協本部が「不正に依頼している」として、地協本部に申し立てた。地協本部は、地協本部が「不正に依頼している」として、地協本部に申し立てた。

11/17 静岡新聞